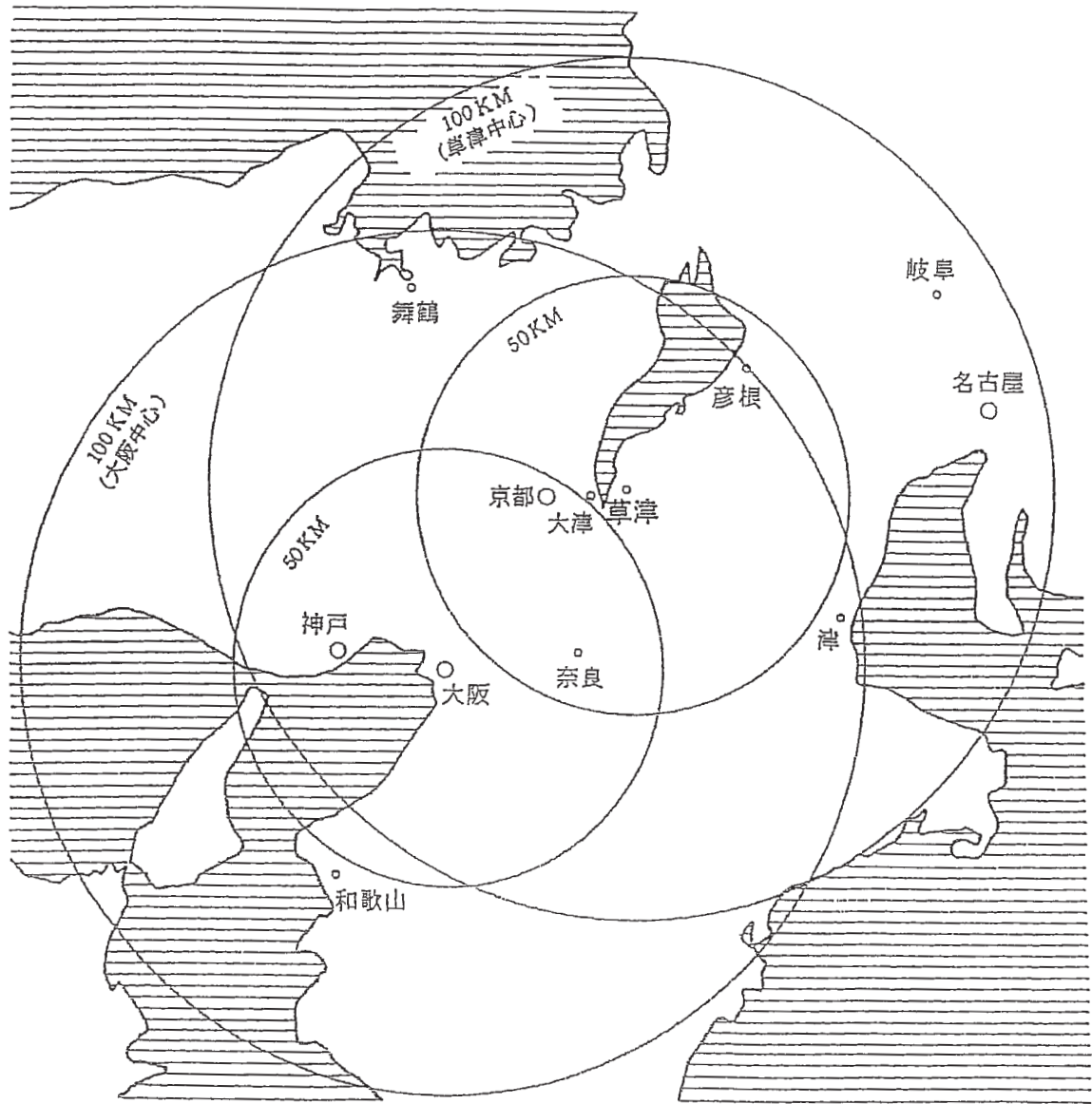
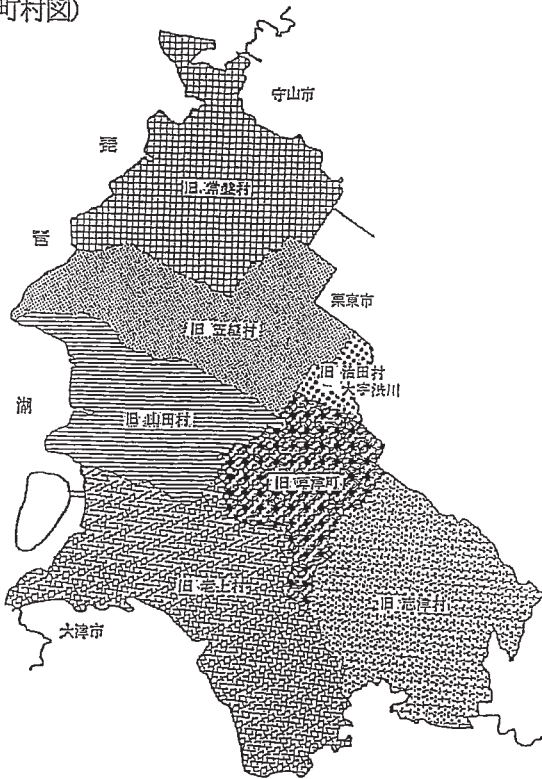


# 草津市の位置



# 草津市の変遷

(旧町村図)



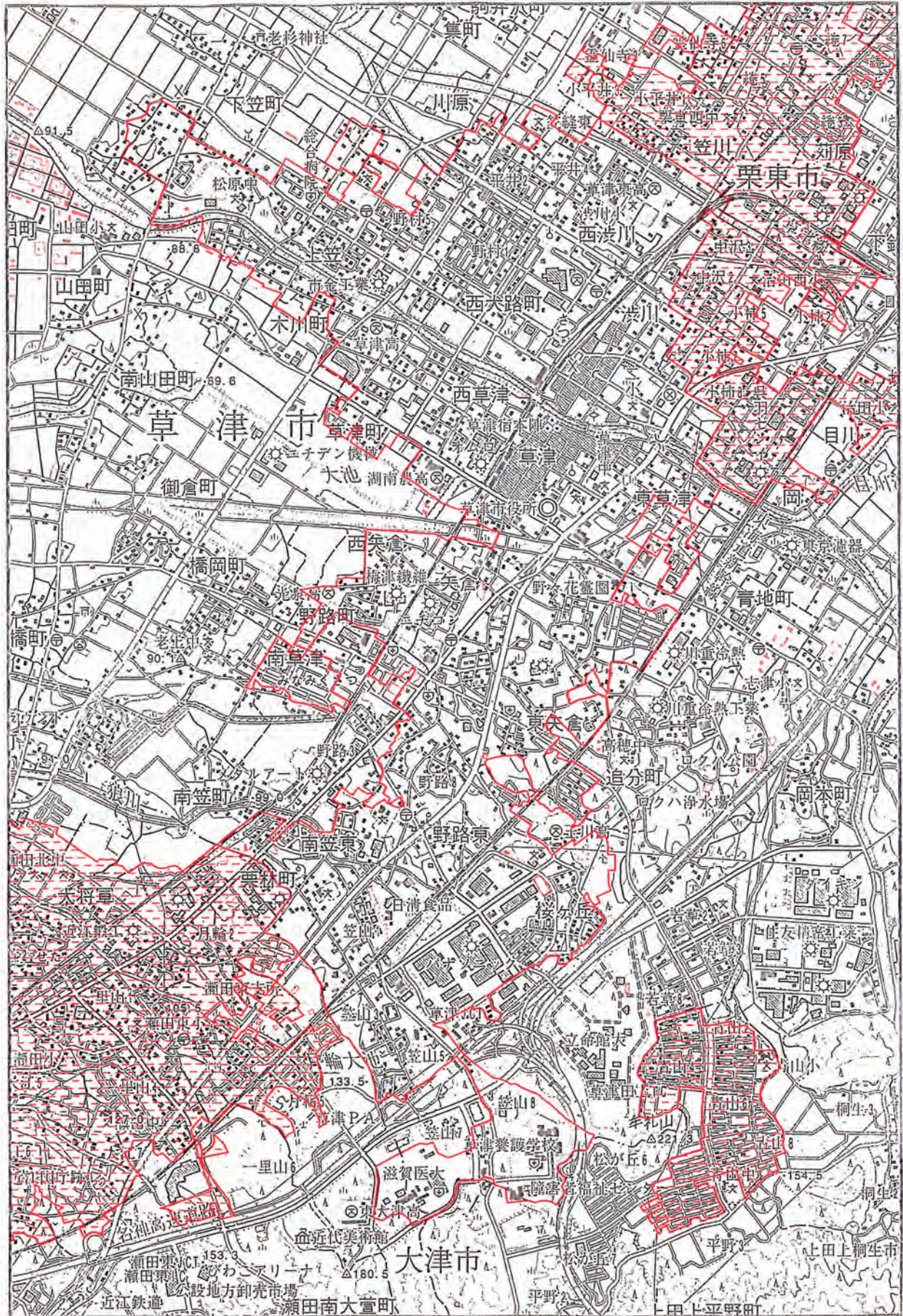
(琵琶湖境界図)



(市域の変遷)

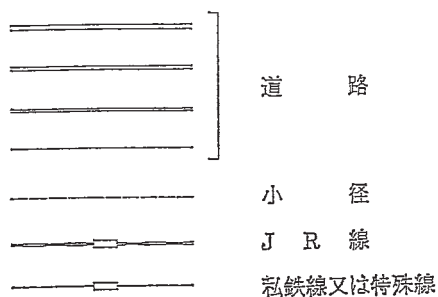
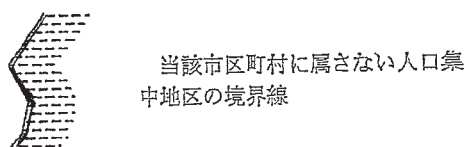
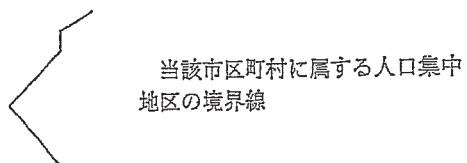
昭和29年10月15日	市制施行
面積 46.30km <sup>2</sup>	人口 32,152人
昭和31年9月1日	栗東町渋川地区編入
面積 47.55km <sup>2</sup>	人口 33,803人
昭和54年10月1日	公有水面埋立
面積 47.58km <sup>2</sup>	
昭和56年3月1日	守山市境界変更
面積 47.58km <sup>2</sup>	
昭和56年4月1日	栗東町境界変更
面積 47.55km <sup>2</sup>	
昭和61年2月1日	公有水面埋立
面積 47.57km <sup>2</sup>	
昭和61年6月1日	栗東町境界変更
面積 47.57km <sup>2</sup>	
昭和61年10月1日	矢橋帰帆島編入
面積 48.24km <sup>2</sup>	
昭和63年10月1日	国土地理院基本測量
面積 48.16km <sup>2</sup>	
平成元年7月28日	公有水面埋立
面積 48.18km <sup>2</sup>	
平成4年6月17日	公有水面埋立
面積 48.21km <sup>2</sup>	
平成5年12月17日	公有水面埋立
面積 48.25km <sup>2</sup>	
平成6年12月9日	守山市境界変更
面積 48.25km <sup>2</sup>	
平成7年10月1日	国土地理院基本測量
面積 48.22km <sup>2</sup>	
平成8年1月17日	栗東町境界変更
面積 48.22km <sup>2</sup>	
平成20年2月1日	琵琶湖における市町境界設定
面積 67.92km <sup>2</sup>	
平成26年10月1日	国土地理院基本測量
面積 67.82km <sup>2</sup>	
(琵琶湖除く)48.65km <sup>2</sup>	

# 草津市人口集中地区图



(平成22年現在)

凡 例 Legend



人口集中地区 (DID地区)

区 分	面積(km <sup>2</sup> )	人 口			人口密度 (1km <sup>2</sup> 当 たり)
		総 数	男	女	
昭和35年	1.0	8,025	3,761	4,264	-
40年	1.1	9,136	4,301	4,835	8,305
45年	2.6	15,390	7,374	8,016	5,919.2
50年	4.6	27,442	13,663	13,779	5,965.7
55年	6.2	38,081	18,942	19,139	6,142.1
60年	6.7	43,242	21,634	21,608	6,454
平成 2年	7.4	46,626	23,225	23,401	6,300.8
7年	9.7	60,664	31,118	29,546	6,254
12年	11.7	76,240	-	-	6516.2
17年	12.0	81,904	-	-	6842.4
22年	12.6	89,093	-	-	7087.7

人口集中地区(DID)は昭和35年国勢調査ではじめて設定された。

人口集中地区の設定にあたっては次の条件を付している。

(A) 単位面積(1km<sup>2</sup>)内に一定の密度以上の人口を有すること。

(B) 区域内人家が練たんしていること。

(C) 人口・区域は国勢調査結果および国勢調査区を用いる。

※12年以降は総数のみの公表